

研究成果展開事業 大学発新産業創出プログラム
プロジェクト推進型 SBIR フェーズ1 支援
2021 年度事後評価結果

グラント番号	JPMJST2166
研究開発課題名	内航フィーダー輸送へのモーダルシフトを目的としたフィジカルインターネットサービス実現のためのフィージビリティスタディ
研究代表者	近畿大学 理工学部 准教授 加藤 暢

総合評価

技術開発については当初計画の FS を完遂、また、事業化検討においても FS を積極的に実施している点は評価できる。事業化の難しいテーマであるため、技術移転先と連携して、事業仮説の明確化・検証、ビジネスモデル構築など、更なる検討を期待する。

以上